



飯能ロータリークラブ会報



唐竹雪化粧 A coat of snow covers Karatake

© photo by Isao Yoshida

“人類に奉仕するロータリー”

RI会長 ジョン・ジャーム

2570地区ガバナー 前嶋修身

第3グループ
ガバナー補佐 野本俊光

「知恵と元気を」

第2735例会 2017. 1. 18

—— 職業奉仕月間 ——

天候 晴 (NO. 53-29)

会長 小川晃男 幹事 矢島高明

例会日 水曜日(12:30~13:30) 当番 大野(康)君、大崎君

例会場: ホテル・ヘリテイジ飯能sta.

☎(042)975-1313 〒357-0038 飯能市仲町11-21

事務局: 飯能商工会議所内 〒357-0032 飯能市本町1-7

☎(042)974-3111(代) FAX (042)973-1662

http://www.hanno-rc.org/ E-mail: hannorc@hanno.jp

- ・点鐘 小川会長
- ・ソング それでこそロータリー
- ・ビジター (日高) 清水敬一郎様
古本良子様
- ・卓話 内沼博史様

【会長報告】

青少年交換留学生についてのアンケート、42名から頂きました。残念ながら引き受けてもよいという方は0名。「やってもいいよ」という方はお声掛け下さい。例会後、役員の方はお時間を頂ければと思います。

【幹事報告】

森会員の御尊父・本塚文雄様が12月19日にご永眠。元熊谷RC会員でPG。慎んで哀悼の意を表します。例会後、役員会を開催します。



◎(日高RC)
清水敬一郎会長ご挨拶

飯能と言えば今「メッツァ」と「春風さん」が盛り上がっているとの事。日頃、親子以上の関係を感じさせて頂いていると感謝しております。地区協も飯能のご協力で大変と会場の交渉中。第6回日高クラブ・チャリティーゴルフコンペ(青少年健全育成の支援が目的)実行委員長よりご挨拶を申し上げます。



◎古本良子パスト会長
ご挨拶

3/10開催、皆様のご参加を賜りたくお願いに上がりました。健全育成の団体にチャリティー金をお渡し出来る形です。賞品等のご協力もお願い致します。180名を募る予定ですのでよろしくお願い致します。

【出席報告】無届欠席0 中山出席向上委員長

会員数		当日		前々回修正 出席率
全数	対象	出席数	出席率	
57名	6名	51名	89.47%	—

【M U】

1/17 (日高) 田辺君

【SAA報告】

◎ニコニコBOX

・明けましておめでとうございます。いつも大変お世話になります。

(日高) 清水敬一郎様、古本良子様

- ・内沼県議ようこそ。本日は卓話よろしくお願ひ致します。矢島(巖)君、細田(伴)君、間邊君、服部君、神田(敬)君、伊澤君、福島君、吉澤君、前島君、高橋君、小川君、矢島(尚)君、島田君、馬場君
- ・清水敬一郎様、古本良子様ようこそいらっしゃいました。細田(伴)君、和泉君、中里(忠)君、高橋君
- ・早退 高橋君

本日計 17,000 円、累計額 575,002 円。
© 25 日例会当番は大野(泰)、奥富会員です。

【卓 話】

埼玉と飯能の未来について

埼玉県議会議員 内沼博史様

昨年さまざまな場面で飯能市の活性化にご尽力を頂きました事、感謝致します。皆様とお会いしてご意見を頂き、それを県に届ける。そのような形を私のモットーにさせて頂いております。今、飯能市も昨年に引き続き重要な局面に差ししかかっていると思います。私達、政治に関わる者が市町村、国、県、さまざまな場面でさまざまな意見を言い、リーダーシップを発揮して引っ張っていく。これが、今後の少子高齢化、福祉、教育、経済の面でも非常に重要であると思います。

大そうな題名を掲げましたが、昨年 12 月、一般質問させて頂きました。自民党県議団は政策集団になろうという事で「政策大綱」を提出、昨年も議員提出条例を 2 本制定。私もプロジェクトチームの一員なのですが、県の農林水産業振興条例を 2 月議会に提案させて頂きます。虐待防止条例も 6 月には制定出来るのではというところ。これからもさまざまご意見を頂ければと思っています。

「春風さん」は大崎さんが作られ、神田さんの奥様と吉澤さんのお孫さんが踊っておられますが、私の娘も振付に少し関わらせて頂きました。飯能市をいろんな面で盛り上げようという、皆様一人ひとりの取り組みが活性化に繋がっているのではないかと思います。

私は飯能市代表の県議です。埼玉県が発展するために飯能市と県がどのような繋がりをもって発展させるかをテーマに一般質問しました。2/26には圏央道茨城区間が全線開通。成田まで高速道路で繋がり、観光面、産業面ですごい事になってくると思います。インバウンドをどのように飯能市に取り込むかが課題。「埼玉における日本版DMOの取り組みについて」前回質問で、観光は市町村毎の取り組みだけでなく広域的に考え、さまざまなアイデアを出し合い各地域の観光資源を活かしていく事が必要と提案させて頂いた。9月、日本版DMOの候補法人「県物産観光協会」に県から約3,500万円の補助金を出して取り組む事が決定。この「埼玉版DMO」が観光のプラットフォームになると思います。これからは、来て頂くだけ(イベント中心型)から着地型(体験型)観光にしていく。長崎県「(株)小値賀観光まちづくり公社」、大分県「(一社)日田市観光協会」、長野県飯田市「(株)南信州観光公社」等は自主財源を確保し自治体からの補助金に頼らない運営を行っている。観光名所を使いメニュー表を提供しお金を落とす頂く。「県物産観光



協会」そしてメツツアを起爆剤に今、川越と秩父が世界遺産登録で盛り上がっていますが、それらをさらに大きく繋げていく事も県議の役目とっております。「埼玉プラチナルート」にメツツアを入れて頂く。埼玉は日帰り型観光が多いがそれを 1 泊して頂く。五輪でバスケット、サッカー、ゴルフ、射撃の競技が埼玉県で行われ、インフラ整備もしなくてはいけない。渋滞だけ、ゴミを落とされるだけでは何の意味もありません。飯能市の良い所をさらに吸収して頂き、五輪後も飯能日高へ。こういう事が重要になってくるのではないかと思います。大久保市長、飯能市議会の皆様、小谷野県議、矢ヶ崎市長とも協力して観光をどうしていくか考えていきたい。

もう一つの大きな宝、西川材。販路が見つからないという話も頂く。西川地域のスギ・ヒノキは林齢 50～60 年の伐採適齢期。今後 10 年が分水嶺。「こだま森林組合」では路網が整備され高性能機械が導入されている。驚いたのは若い方が操縦し学生が研修に来ていた事。「西川広域森林組合」では路網整備に相当な予算がかかる。(株)サカモト「ひとつぼキャビン」、東急「戸越銀座」での多摩産材を使った木のぬくもりをもったリニューアル、「ログロード代官山」等。民間の取り組みを行政とタイアップさせていきたい。今、公共施設を西川材で造って頂いているが、産地でない県東部や南部での PR が県としても遅れている。林業地域出身の県議が中心となって、鳥獣被害対策も含め、県の林業の活性化を進めたい。

埼玉県民 729 万人。「2025 年問題」で全国一のスピードで高齢化が進む。飯能市でも介護と医療の連携、地域包括ケア、居場所づくりに取り組んでいるところ。県では「地域包括ケアシステムモデル事業」を 4 地域で行っているが検証結果は 3～4 年後。それを待っていたのでは遅い。モデルでない自治体とも県が話し合い、システム構築を後押ししていく事が必要。医師会、薬剤師会、歯科医師会、柔道整復師会、看護、介護に関わる皆様が一緒になって取り組む事が大事だと思います。

一昨年的一般質問で取り上げた阿須の JR 八高線ガード拡幅には 10 数億かかるとの事。なかなか難しい状況のため、今、出来る事として、照明を明るくしペイントでガードが分かり易くなるようにして頂いた。県道飯能下名栗線、宮ノ瀬橋、赤沢地区の歩道整備中。飯能河原、入間川には「安心リバースペース事業」で安全対策を整備中。

大久保市長と共にこの地域がますます発展していく事を進めていきたい。酉年の今年、私は還暦を迎えます。皆様にとっても羽ばたく年になる事をご祈念致します。